

取組の内容・授業の様子(高等部普通課程 国語)

メイン画面

ま	は	な	た	さ	か	あ
123	abc	を	ん	わ	ら	や
数字	符号	ち	び	み	じ	し
		ゃ	ゃ	ゃ	ゃ	ゃ

ローマ字の選択肢の発

a	b	c	d	e	f	g
h	i	j	k	l	m	n
o	p	q	r	s	t	u
v	w	x	y	z	123	あいう

号令用

発声

【目的】

- ・国語の授業において、発声に課題はあるが、人とのコミュニケーションが好きな生徒が、集団での授業で発表や意見交換で意欲をもちながら活動をする。
- ・言葉や選択肢、挨拶など、幅広く使えるように画面を用意し、画面切り替えも生徒が自由に視線でできるようにしたい。

【活動の様子】

- ・視線→音声出力により、集団で受けている授業で発表することに使用し、指差しなどによるコミュニケーションの時間ロスが減り、より意欲的に授業に参加できた。
- ・GAZATRACE（泡のような半透明のカーソルを使用することによって、読んでいるところが判ったり、文章読解の手がかりとなった。

成果と今後の課題

生徒の学習意欲、コミュニケーション意欲を損なわず、多くの選択肢を持たせるとボタンの数が多くなり視線入力の誤差範囲に複数のボタンが入るようになった。場面に応じた画面（ページ）にして画面を増やして視線によって画面切り替えができるようにした。今後も一画面に出すボタンの数を少なくするように、画面の構成を改良しながら取り組みたい、また一方で大画面でボタン間隔を維持しながらボタンの数を増やし、画面切り替えを少なくしたい。